

新型コロナウイルス濃厚接触者等通知ソリューションの実現に向けた基盤製品開発事業

総事業費 5,212,288円

事業者名：エムネクスト株式会社高鍋事業所（所在地：児湯郡高鍋町）

事業の内容

事業目的・概要

- 新型コロナウイルス感染症等の感染者が発生した際、接触可能性者にメール等で通知を行い、感染の検査を促すソリューション。
- 今回の事業では、当ソリューションの基盤となる、RFIDタグへのID書き込み機能、RFIDリーダー付き中継器の利用による住民の来店/来場履歴の蓄積の部分について、高鍋町内での実証を進める。
- RFIDタグの採用については、高齢者への普及促進、サービス維持コスト低減、弊社IoTプラットフォームでの新ソリューションへの開発の点で、優位性があると考えられる。

実証フィールド

- 高鍋町内飲食店

本事業の目標

- 町内の飲食店でパイロット運用/データ収集

本事業終了後の展開

- ①高鍋町と共同にて、町内へのRFIDタグ及びRFIDリーダーの普及
- ②高鍋町以外の自治体への波及
- ③当実証事業で製品開発したRFIDリーダー付き中継器で可能となる、新たなソリューションの開発（例：ウェルネスシティ、地域交通連携、商店街ポイント管理等）
- ④RFIDリーダー付き中継器の量産時は、宮崎県内のEMS（電子製品受託開発サービス）企業への発注を想定

Point

～ここが新しい～

スマホ不所持の高齢者を取込む為にRFIDを活用し、
端末設置制限緩和の為に、RFID読取端末をLPWA網へ接続

事業スキーム等

新型コロナウイルス濃厚接触者通知ソリューションとその補助事業申請範囲



当実証事業で開発する製品の位置づけ

